NITRO 中間ファイルプラグイン for Maya

NITRO 中間ファイルプラグイン for Maya のインストール方法

1 はじめに

本プラグインは Windows 32bit 版 Maya 8.0、Maya 8.5、Maya 2008 Service Pack 1、Maya 2008 Extension 2、Maya 2009 用です。

上記以外のバージョンでの動作は保証していません。

各バージョンの Maya に対応するプラグインのファイルは別々に存在します。

本マニュアルでは、Maya のバージョンを表す数値(80/85/2008/2009)を ** と表記する場合があります。

2 プラグインのインストール方法

- (1) Maya の終了 Maya が起動している場合は終了させてください。
- (2) Maya.env の設定

 $\label{eq:nns_maya} NNS_MAYA_PLUGIN_ROOT = \%TWLSYSTEM_ROOT\%\\ \$tools\\ \$3DPlugins\\ \$Maya\\ \$NNS_May\\ a^{**}_Plugin$

MAYA_SCRIPT_PATH = %NNS_MAYA_PLUGIN_ROOT%\scripts

MAYA_PLUG_IN_PATH = %NNS_MAYA_PLUGIN_ROOT%\plugins

 $XBMLANGPATH = \%NNS_MAYA_PLUGIN_ROOT\% \\ \\ \textbf{¥}icons$

例えば、Maya 2008 用の Maya.env の 1 行目は、

 $\label{eq:nns_maya} NNS_MAYA_PLUGIN_ROOT = \%TWLSYSTEM_ROOT\%\\ \$tools\\ \$3DPlugins\\ \$Maya\\ \$NNS_Maya\\ 2008_Plugin$

となります。 $2 \sim 4$ 行目は上記の通り書いてください。

他のプラグインも使用する場合は、

MAYA_SCRIPT_PATH

MAYA_PLUG_IN_PATH

XBMLANGPATH

に他のプラグインのパスをセミコロン ";" で区切って追加してください。

(3) userSetup.mel の設定

userSetup.mel(Maya 起動時に自動的に実行されるファイル)を使用している場合は、**userSetup.mel** の中に次の一行を書き加えてください。

NNS_Startup;

userSetup.mel を使用していない場合は、

"マイドキュメント\Ymaya\Y(Maya のバージョン)\Yscripts" フォルダに **userSetup.mel** という名前のファイルを作成し、ファイルの中に次の一行を記述してください。

NNS_Startup;

(4) バッチエクスポート用バッチファイルの修正

%TWLSYSTEM_ROOT%¥tools¥3DPlugins¥Maya¥NNS_Maya_Plugin** フォルダ内にあるバッチエクスポート用バッチファイル

NNS_Batch_Export_Maya**.bat

をテキストエディタで開き、1 行目を次の太字部分のように修正してください。

set NNS_MAYA_**_APP_ROOT=**C:\Program Files\Autodesk\Maya2008** ← Maya をインストール したフォルダの場所を指定

2 行目以降は変更しないでください。

以上で、インストールは完了です。

3 プラグインのアンインストール方法

- (1) Maya の終了

 Maya が起動している場合は終了させてください。
- (2) Maya.env と userSetup.mel の復旧

Maya.env と userSetup.mel をインストール前の状態に戻してください。

以上で、アンインストールは完了です。レジストリは使用していません。

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Maya は Autodesk, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

© 2003-2009 Nintendo

任天堂株式会社の許諾を得ることなく、本書に記載されている内容の一部あるいは全部を無断で複製・ 複写・転写・頒布・貸与することを禁じます。